

2025 年度重点施策

Vision2036 の推進による活動活性化と学会体制・基盤の強化に向けて

化学工学会では、2023 年度において創立 100 周年に向けた Vision2036 を策定した。2019 年の札幌宣言で提示した「Efficiency から Sufficiency」の考え方をベースに、化学工学、化学工学会およびそれらにかかわるすべての人が目指す方向性を示したものであり、そのミッションとして掲げた「人と科学技術で社会の未来を拓く」活動を推進している。

2024 年度に引き続き、2025 年度も下記 3 つの視点（学会の体制と機能、人材育成、イノベーション）での重点施策を掲げる。Vision2036 のもと、カーボンニュートラルの目標設定、AI・デジタル変革の進展など社会環境が変化する中、目標を再確認し、具体的な成果に向けて取り組んでいく。

1) 化学工学会の体制・機能強化

化学工学と化学工学会を通じて科学技術の社会実装と普及に貢献するために、学会の体制の見直しと発信力の強化を図る。国内外問わず学会外の組織との連携強化も積極的に進める。

- 1-1) 学会運営の機能及び財務基盤の強化
- 1-2) 化学工学の発展・深耕による社会への貢献
- 1-3) SNS や学会ホームページを活用した社会への発信力の強化
- 1-4) 国際連携の推進・強化

2) 人材育成、人材活用

社会が求める新たな化学工学の育成・実践基盤の構築に向けた取り組みを実践する。

- 2-1) 化学工学への社会からのニーズに対応した各種継続教育の実施
- 2-2) 幅広い世代が化学と化学工学に触れ、興味を持つ仕掛け、活動の推進
- 2-3) SDGs、ダイバーシティの推進

3) イノベーションの提案と実践

GX によるカーボンニュートラル社会の実現、デジタル革新による創造社会などの実現には、ありたい未来社会の姿の構想からのバックキャストによるイノベーションが必要。

- 3-1) 再生可能エネルギーの本格導入に対する化学工学の貢献
- 3-2) カーボンニュートラルなプロセス・コンビナートの構築への化学工学の貢献
- 3-3) 化学製品設計・製造・プラントへの AI、DX の導入に向けた貢献

[1] 公益事業

1. 学術集会事業

(1) 本部大会

- ・第 90 年会 (2025 年 3 月 12～14 日) 東京理科大学葛飾キャンパス
 - ・第 56 回秋季大会 (2025 年 9 月 16～18 日) 芝浦工業大学豊洲キャンパス
- *第56回秋季大会は、INCHEM TOKYO2025 と同時期・同地域開催

(2) 支部大会

- ・合同支部大会(北海道・東北・関東) (2025 年 11 月)
- ・合同支部大会(関西・中国四国) (2025 年 12 月)
- ・九州支部大会 (2025 年 10 月 17-18 日)

(3) 講演会、シンポジウム

- ・各種講演会、シンポジウム、講習会、技術交流会等の開催

2. 国際交流事業

(1) 国際化を促進する。

- ① フィリピンと新たに MOU を締結し、国際交流事項を発展する。
- ② 外地域委員制度を実施し、各国の帰国留学生の連携を強化する。
- ③ ホームページの国際関連記事の英文化をより一層進める。
- ④ アジア各国の化学工学会の動向に注目し、日本・韓国・台湾との合同シンポジウムを年1回、持ち回りで引き続き開催する。
- ⑤ 中国と日中化工シンポジウムを隔年交互に開催する。
- ⑥ アセアン諸国とは RSCE への参加を通じて積極的に交流し、APCChE への参加を促す。
- ⑦ 年会で併催の国際シンポジウム(International Chemical Engineering Symposia 2025, IChES2025)をより発展させる。当シンポジウムにて、化学工学会アジア国際賞の受賞者による受賞講演を行う。
- ⑧ AIChE や DECHEMA とのジョイントシンポジウムを積極的に開催する。

(2) 各国委員会

- ① 中国委員会
 - ・第12回日中化工シンポジウムを、2025年10月18日(土)に鄭州大学で開催予定。
 - ・中国化学工学会との MOU を更新し、交流事項を強化する。
 - ・年4回の委員会の開催および日中懇話会を開催する。日中ワークショップを企画する。
- ② 韓国委員会
 - 第36回化学工学に関する国際シンポジウム(ISChE2025)を韓国天安市の公州大学で開催する。
- ③ 台湾委員会
 - 第56回秋季大会(2025年9月16-18日、芝浦工業大学)において、日韓台合同シンポジウムを開催する。
- ④ アセアン委員会
 - ・2025年度にフィリピンと MOU を締結し、交流事業を強化する。
 - ・RSCE2025 はフィリピン・マニラで 2025年10月29,30日で開催予定。

【米国】

 - 2025 AIChE Annual Meeting (2025年11月2-6日、ボストン) において、化学工学会の会員の参加割引クーポンの発行を依頼する。

【カナダ】

 - ・第90年会(2025年3月12-14日、東京理科大学)の IChES2025 で、日本-カナダ合同シンポジウムを開催する。
 - ・CSCHE2025(2025年10月5-8日、モントリオール)で、日本-カナダ合同シンポジウムを開催する。
- ⑤ ドイツ委員会
 - INCHEM TOKYO 2025 (9月17-19日)に、日独合同シンポジウムを企画する。
- ⑥ インド委員会
 - 第90年会(2025年3月12-14日、東京理科大学)の IChES2025 で、Indo-Japan の合同セッションを開催する。
- ⑦ WCEC (World Chemical Engineering Council) / APPChE委員会
 - ・WCCE-APCChE2025 が、2025年7月14日~18日に北京国際会議場で開催される。
 - ・WCCE-APCChE2025 において、化学工学会主催で SDGs Forum を開催する。

3. 人材育成事業

資格制度と技術者教育を両輪として連携させた教育体系の活動強化と技術者の生涯にわたる学習を支援。

(1) 経営ゼミナール委員会

- ・社会経済の動きに即応し、リーダーシップを発揮できる経営者の育成。
- ・第51回経営ゼミナール（2025年8月29,30日名古屋、9月26,27日湘南、10月31日、11月1日相生、11月28,29日幕張）の実施。テーマ：「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」。
- ・経営ゼミナール特別講演会（第19回：11月29日）の実施。過去の受講者が集う場の提供による産産交流。

(2) 継続教育委員会

- ・企業の若手技術者（入社～10年程度）が実務に直結した技術を学ぶ機会を提供。
- ・本会現有プログラム（プラントエンジニアリングコース、安全エンジニアリングコース、環境エンジニアリングコース）の実施、及び、日本粉体工業技術協会（粉体エンジニアリングコース）への協賛。
- ・講座の特徴を活かし、それぞれ対面またはオンラインで開催（年間約70日）。オンライン開催の場合も、少人数で行うなど、一方通行にならないように工夫をして実施。
- ・受講者の理解度向上のため、事前アンケートによる受講目的把握。テキスト事前送付による予習促進。修了レポート実施と質問メール受付による復習をサポート。
- ・「化学工学技士（基礎）」を保有する若手社員を対象にした受講料割引制度の実施。
- ・受講と修了レポートの結果に応じて「継続教育ポイント」を付与。
- ・事後アンケート等に基づく既存プログラムのメンテナンスと、新規プログラムの拡充。
- ・修了レポートの提出率向上に向けた取り組み。

(3) 高等教育委員会

- ・社会の要求に応じた高等教育機関の技術者教育を改革する活動を実施。
- ・化学工学系の学生を対象にした各社のインターンシップ情報をホームページ上に掲載。
- ・Chemical-Energy-Car Competition 2025（2025年8月31日、Zoomを用いたオンライン開催）の実施。
- ・SIS 部会情報技術教育分科会「プロセスデザイン学生コンテスト」への共催。
- ・産業界が必要とする具体的な化学工学教育のカリキュラム・科目の検討。また、それに基づいた収益事業の模索。

(4) 未来人材育成委員会

- ・「学生発表会」（2025年3月8日、Zoomを用いたオンライン開催）の実施と、2026年度（2026年3月初旬）に向けた準備。
- ・「化学モノづくり動画」（夢・化学21）教材の活用促進。

(5) J A B E E 連絡委員会

- ・日本技術者教育認定機構（JABEE）及び化学分野 JABEE 委員会が活動するに際し、本会と協業する際にはその窓口となり活動。

(6) その他

- ・キャリアに応じたプログラムの提供と各プログラムから次ステップへの案内、及び、会員増強への貢献。
 - －「化学工学技士（基礎）」から「継続教育」
 - －「継続教育」から「化学工学技士」
 - －「化学工学技士」から「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」「上席化学工学技士」
 - －「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」から「経営ゼミナール」「上席化学工学技士」
- ・「知的生産性を高めるチームづくり」講座（2025年夏）の開催。

4. 資格付与事業

(1) 資格制度運営

- ・「上席化学工学技士」の審査（一次「書類・業務論文」審査2025年7月、二次「課題論文」試験8月上旬・会場、三次「面接」審査10月中旬）に向けた運営、認定。

- ・「化学工学技士」の試験実施（2025年12月上旬東京・大阪）に向けた運営、認定。
- ・「化学工学技士（基礎）」の試験実施（2025年9月27日全国各地会場）に向けた運営、認定。
- ・「化学工学技士（基礎）」取得者への「継続教育ポイント」付与。
- ・「化学工学技士（基礎）」合格と「継続教育」受講で得た「継続教育ポイント」を利用した無料での「化学工学技士」受験促進。

5. 出版事業

(1) 学会誌

- ・誌面充実を図るべく、連載企画を増やし、読者に役立つ記事を折り込むよう努める。
- ・学会活動共有に向け、本部・支部内のタイムリーな情報をできる限り掲載していく。
- ・学生編集委員主体の座談会を企画し、学生委員が活躍できる場を作る。

(2) ホームページ

- ・本部 Web サイトを通じた学会活動の発信に努め、さらなる改善を進めていく。
- ・掲載内容の精査、円滑な広報活動に向けた PDCA サイクルを回していく。

(3) 広告

- ・化工誌広告および本部 Web サイトバナー、大会関連広告（ブース展示、申込サイト Web バナー、プログラム冊子広告等）について、より幅広い営業活動を目指す。
- ・広告の新規獲得に向け、技術賞受賞広告、新入法人会員への広告勧誘依頼、化工誌特集記事と連動した広告獲得の強化に努める。
- ・就職活動ガイド（化工誌広告ならびに本部 Web サイト特集ページ）の充実を図る。

6. 受託事業

- ・産業界交流委員会は産学官の委員で構成し、化学工学に関連する諸課題に対する産業界の対応、さらに未来を描くことを目的に議論する。
- ・ビジョン推進委員会は、策定された VISION2036 についてアクションプランをもって推進する。
- ・SDGs 検討委員会では、産学双方からの委員 20 名ほどの体制で札幌宣言の具体化に取り組んでいる。
第 90 年会で「SDGs 達成に向けた札幌宣言の実行ーありたい未来社会のための化学工学ー」を主催し、APCChE2025 で SDGs に関するシンポジウムを企画、第 55 回秋季大会でもシンポジウムを企画する。
- ・CCUS 検討委員会では、CO₂回収・利用・貯留（CCUS）技術の社会実装を検討するためのモデルベース評価基盤を整備し、シンポジウム等で成果を公開し、講習会等を通じて理解を深める活動を実施する。
- ・CSR 委員会では、化学工学および化学工学会の社会的価値向上のため、「化学工学は科学技術分野で培った理論を社会システムへと適用し、社会課題の解決にも貢献しうる学問である」ことを広く認知してもらうことが重要と考え、これを実現すべく、化学工学的思考法の魅力を伝える出版物の製作をはじめ、種々具体的な企画を展開する。
- ・地域連携カーボンニュートラル推進委員会では、① 分科会と WG の連携強化により、地域産業および地域コミュニティとの融合から、地域や時系列を考慮した 2050 年カーボンニュートラル社会に向けたシナリオ構築を行う。② 第 90 年会および第 56 回秋季大会にて、特別シンポジウム（一般公開）を主催して、化学工学が挑む未来社会について情報発信する。③ コンビナート連携推進機構との連携強化により、具体的なケーススタディ、カーボンニュートラルに必要な技術や学問体系の展開・深化をリードする。

7. 技術相談事業

- ・年會に於ける産主導の産業セッション開催による産業人の年會参加推進
- ・常置委員会の活動支援による産学官交流促進
- ・法人会員向け情報発信強化による産業人の学会活動への参加促進
- ・技術相談サービスの継続
- ・官との関係強化を目指したイベントの立案と開催

8. 審査事業

- ・JCEJ の掲載料 (APC) が従前より高額となるため、本部および部会が APC 支援を行える体制を整備し、4 部会 4 編の論文が部会支援のもと公開され、7 論文が学会支援で公開された。
- ・JCEJ Advisory Board、Article Collection を設置し、海外からの投稿を増やす方策を行う。
- ・和文誌の投稿記事数を促進するため、広報など含め新たな取組を模索する。

9. 表彰事業

- ・名誉会員候補者の推薦
- ・2025 年度化学工学会賞の表彰

10. 男女共同参画事業

(1) 講演会・セミナーの開催

- ・年会で開催の「ダイバーシティフォーラム」において、女性賞受賞記念講演及び招待講演を実施。また併せてダイバーシティへの取り組みをテーマとしたパネルディスカッションを計画
- ・秋季大会や単独行事などにおいて「女性技術者ネットワーク」を開催(2回/年)

(2) 情報発信

- ・会誌「化学工学」の「広がれ！ダイバーシティ」に寄稿者を推薦
→キャリア形成に関する紹介を行う記事を掲載

(3) 交流・意見交換の場の提供

- ・「女性技術者ネットワーク」「IUPAC 世界女性朝食会」を継続的に開催
- ・オンラインシステムを活用し交流の場を広げる

(4) 参画支援活動

- ・本部大会期間中における保育サービスの実施

(5) 対外活動

- ・男女共同参画学協会連絡会の参加
- ・支部・部会・他委員会との連携
- ・他学協会行事への積極的参加による活動アピール

[2] 収益等事業

1. 展示出展事業

2025 年 9 月に、隔年の総合展示会「INCHEM TOKYO 2025」を開催する (9 月 17 日 (水) ~19 日 (金) 東京ビッグサイト)。従前どおりの共催体制 (一般社団法人日本能率協会) のもと、開催準備を進めていく。今回は、同時期に近隣で開催する第 56 回秋季大会との連携を通じて、来場促進を図る。

2. 相互扶助事業

(1) 支部・懇話会

- ・地域 C T 賞の表彰

(2) 部会

- ・本部大会等での魅力あるシンポジウム、討論会の実施
- ・産学官連携の推進
- ・部会 C T 賞の表彰
- ・情報発信力の強化(部会 HP 等)

[3] 刊行物

1. 定期刊行物

(1) 「化学工学」誌 第89巻No.1～12号(12冊)

・ページ数：50 ページ/号平均

(2) 「化学工学論文集」第51巻No.1～6

・ページ数：30 ページ/号平均

電子版：奇数月発行6回/年

冊子版：1、3月号、5、7月号、9、11月号を合本として年3回発行

(3) “JOURNAL OF CHEMICAL ENGINEERING OF JAPAN” 第57巻

・掲載件数：年間45報

電子版：審査終了した論文から随時公開する

冊子版：発行しない

[4] 支部事業

別紙「2025年度各支部事業計画書」参照

[5] 部会事業

別紙「2025年度各部会事業計画書」参照

2025年度 化学工学会 支部 事業計画書 (自 2025年3月1日～至 2026年2月28日)

[] 共催行事・〈 〉 地区懇話会名等

北海道支部

2025年	5月	第1回常任幹事会(札幌あるいはオンライン)
	7月	第1回役員会(札幌あるいはオンライン)
	7月	令和7年度見学会および講演会<第170回講演会>
	10月	第27回アカシアセミナー <第171回講演会>
	11月	化学工学会八戸大会(三支部合同大会)(青森)
	11月	[2025年度微粒子工学講演会]
	12月	第2回常任幹事会(札幌あるいはオンライン)
2026年	1月	第35回化学工学・粉体工学研究発表会(札幌)
	1月	第2回役員会

東北支部

2025年	4月	〈青森〉青森化学工学懇話会総会
	4月	〈岩手〉岩手化学工学懇話会総会
	4月	東北支部特別講演会(東北大)
	4月	〈宮城〉宮城化学工学懇話会総会(東北大)
	5月	〈福島〉福島化学工学懇話会総会
	5月	〈福島〉福島化学工学懇話会講演会
	6月	第27回先端研究発表会(東北大)(東北支部・宮城化学工学懇話会共同主催)
	6月	〈秋田〉秋田化学工学懇話会総会
	6月	〈秋田〉第58回ケミカルエンジニアリング交流会
	6月	〈山形〉山形化学工学懇話会総会
	6月	〈山形〉山形化学工学懇話会講演会
	7月	第70回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城)
	7月	〈岩手〉[第35回化学工学一関セミナー(一関高専)](東北支部共催)
	9月6-7日	[令和7年度化学系学協会東北大会(山形大学)](東北支部共催)
	9月	第33回東北支部若手の会セミナー(山形)
	9月	第30回東北ジョイント夏季セミナー(山形)
	9月	東北支部令和7年度第1回役員会
	10月	〈福島〉福島化学工学懇話会工場見学会
	11月	化学工学会八戸大会(三支部合同大会)(青森)
	11月	第35回べにばなコンファランス(東北支部協賛)
	12月	〈秋田〉第59回ケミカルエンジニアリング交流会
	12月	第71回プロセス設計技術講演会・見学会(秋田)
	12月	〈山形〉山形化学工学懇話会技術講演会
	12月	〈福島〉第16回福島地区CEセミナー(東北支部協賛)
2026年	1月	第72回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城)
	2月	東北支部令和7年度第2回役員会(宮城)

関東支部

2025年	3月7日	第6回幹事会
	3月8日	関東支部 若手の会 ワークショップ
	3月10日	第32回イブニングセミナー
	3月	新潟地方化学工学懇話会 第1回幹事会 <新潟地方化学工学懇話会>
	4月25日	第1回運営会議
	5月23日	第1回幹事会(合宿)
	5月	工場見学会(群馬地区) <北関東地区化学技術懇話会>

2025 年	6 月 18, 25 日	第 11 回初心者のための化学工学入門コース (1・2 日目)
	6 月 27 日	第 69 回関東技術サロン・第 2 回幹事会
	6 月	ホットな話題の講習会
	6 月	総会および特別講演会 (栃木地区) <北関東地区化学技術懇話会>
	6 月	理事会・総会 <新潟地方化学工学懇話会>
	6 月	第 156 回講演会 <新潟地方化学工学懇話会>
	7 月	第 26 回食品微細科学研究会講演会 (定期講演会_共催) <つくば化学技術懇話会>
	7 月	第 81 回化学工学基礎講習会「化学工学入門 1」 <新潟地方化学工学懇話会>
	7 月	第 82 回化学工学基礎講習会「化学工学入門 2」 <新潟地方化学工学懇話会>
	8 月 2 日	第 31 回 中高校生のための現代寺子屋講座
	8 月 22 日	第 2 回運営会議
	8 月	中高教諭とケミカルエンジニア交流見学講演会
	9 月 24 日	第 1 回現場技術者のためのプロセス安全
	9 月 26 日	第 3 回幹事会
	9 月	第 30 回旬の技術見学講演会
	9 月	技術サロン (群馬地区) <北関東地区化学技術懇話会>
	9 月	第 2 回幹事会 <新潟地方化学工学懇話会>
	9 月	第 157 回講演会 <新潟地方化学工学懇話会>
	9 月	工場見学会 <新潟地方化学工学懇話会>
10 月 6, 7 日	第 29 回基礎化学工学講習会 (1-2 日目)	
10 月 20, 21 日	第 29 回基礎化学工学講習会 (3-4 日目)	
10 月 24 日	第 3 回運営会議	
10 月 27, 28 日	第 29 回基礎化学工学講習会 (5-6 日目)	
10 月	関東地区 学生会 工場見学会	
10 月	令和 7 年度幹事会・総会 <つくば化学技術懇話会>	
10 月	第 83 回化学工学基礎講習会「未定」 <新潟地方化学工学懇話会>	
11 月 28 日	第 70 回関東技術サロン・第 4 回幹事会	
11 月	三支部合同 八戸大会 (東北支部)	
11 月	学生賞 The Researcher 招待講演	
11 月	関東地区 学生会 企業講演会	
11 月	関東地区 学生会 The 17th SCEJ Chemical Engineers Workshop	
11 月	講演会 <つくば化学技術懇話会>	
11 月	第 84 回化学工学基礎講習会「化学工学入門 3」 <新潟地方化学工学懇話会>	
11 月	第 84 回化学工学基礎講習会「化学工学入門 4」 <新潟地方化学工学懇話会>	
12 月 4 日	バイオプロセス講演・見学会	
12 月 11 日	神奈川地区見学講演会 (規格変更の可能性あり)	
12 月 26 日	第 4 回運営会議	
12 月	第 33 回イブニングセミナー	
12 月	関東支部 若手の会 講演会	
12 月	研修懇親会 (栃木地区) <北関東地区化学技術懇話会>	
12 月	第 3 回幹事会 <新潟地方化学工学懇話会>	
2026 年	1 月 15 日	クローズアップシリーズ 2025
	1 月 30 日	第 5 回幹事会
	2 月 27 日	第 5 回運営会議
	2 月	2025 年度コンビナート講習会
	2 月	第 73 回最近の化学工学講習会
	2 月	令和 7 (2025) 年度つくば学生研究交流会 <つくば化学技術懇話会>
	2 月	企業先端技術講演会 2026 <新潟地方化学工学懇話会>

東海支部

2025 年	4 月 16 日	第 1 回 幹事会
--------	----------	-----------

2025年	5月26日	第2回幹事会/第1回 常任幹事会
	6月	<静岡>役員会/総会/第63回 静岡コロキウム
	6月	第18回 機器分析講習会
	6月26,27日	第49回 基礎化学工学演習講座 (第1クール)
	7月16日	第2回 常任幹事会
	7月2,3,4日	第49回 基礎化学工学演習講座 (第2クール)
	7月	第49回 基礎化学工学演習講座 (第3クール)
	8月28,29日	第59回 化学工学の進歩講習会
	8月	第49回 基礎化学工学演習講座 (第3クール)
	8月	探求学習支援事業
	9月	第49回 基礎化学工学演習講座 (第3クール)
	9月	第48回 基礎化学工学演習講座 (実験クール 攪拌)
	10月7日	第3回 幹事会
	10月	探求学習支援事業
	10月	第4回 東海若手合宿
	10月	第48回 基礎化学工学演習講座 (実験クール 濾過)
	11月8,9日	[第56回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会] [岐阜大学]
	11月	第12回 初歩からの化学工学数学演習講座
	12月3日	第4回 幹事会
12月	<静岡>第31回 企業技術交流会	
2026年	1月13日	第3回 常任幹事会
	1月	第110回 講演見学会
	1月	<静岡>第33回 静岡フォーラム (研究交流セミナー)
	2月	第5回 幹事会/役員会/第129回東海技術サロン

関西支部

2025年	3月8日	[本部 共催] 第27回化学工学会学生発表会 (オンライン)
	4月〇	<播磨>第26回定期総会・第1回幹事会 (姫路)
	5月20日	セミナー「サーキュラーエコノミー実現に向けた貴金属リサイクルの現場見学会と講演会 (仮)」(日本サイクルセンター(株)中島事業所/尼崎商工会議所)
	5月〇	関西支部第1回幹事会 (大阪科学技術センター)
	5月〇	<北陸>定期総会・第1回理事会
	6月19日	セミナー「カーボンニュートラル実現に向けた水素エネルギーの活用: 講演・見学会 (仮)」(三菱重工(株)高砂製作所)
	6月27日	セミナー「分析技術の最前線とモノづくりへの応用 (仮)」(大阪科学技術センター/オンライン)
	6月〇	学生の会大学見学会・月例セミナー
	6月〇	CES21 エクスカーション
	7月3日	開発型企業連携研究会セミナー&ミキサー
	7月〇	第2回幹事会(統一WG会議)
	7月	プラント・プロセス研究会第25回見学会
	8月〇	化学工学技士試験
	8月〇	学生の会企業見学会
	8月〇	<北陸>第18回北陸地区化学工学研究交流会
	8月〇	<北陸>第230回装置懇話会
	9月〇	化学工学イノベーション研究会第29回研究会
	9月〇	基礎化学工学講座 [反応工学編] 第1講
	9月〇	基礎化学工学講座 [反応工学編] 第2講
	9月〇	基礎化学工学講座 [反応工学編] 第3講
	9月〇	基礎化学工学講座 [反応工学編] 第4講
	9月〇	化学工学技士(基礎)試験

2025 年	9 月○	工業化技術研究会第 24 回研究会
	9 月○	<播磨>第 17 回工学基礎講座（姫路）
	10 月 10 日	セミナー「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術－講演&工場見学会－」（東洋紡エムシー(株)）
	10 月○	関西支部第 3 回幹事会（大阪科学技術センター）
	10 月○	第 30 回実践化学工学講座「化学工学の基礎」
	10 月○	第 30 回実践化学工学講座「反応工学」
	10 月○	第 30 回実践化学工学講座「蒸留」
	10 月○	第 30 回実践化学工学講座「晶析」
	10 月	プラント・プロセス研究会第 26 回見学会
	10 月○	<北陸>第 2 回理事会
	10 月○	<播磨>第 2 回幹事会（姫路）
	11 月○	日本-台湾ジョイントシンポジウム
	11 月○	セミナー「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術・設備の見学および講演会（仮）」
	11 月○	第 30 回実践化学工学講座「吸着」
	11 月○	第 30 回実践化学工学講座「粉粒体」
	11 月○	第 30 回実践化学工学講座「流動・伝熱」
	11 月○	第 30 回実践化学工学講座「膜分離」
	11 月○	学生の会企業見学会
	11 月○	<北陸>第 75 回化学工学講習会
	11 月○	<播磨>企業見学会（姫路）
	12 月○	〔中国四国支部 共催〕合同支部大会
	12 月○	〔SIS 部会 P0 分科会 共催〕第 42 回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー
	12 月○	開発型企業連携研究会 セミナー&ミキサー（大阪科学技術センター）
	12 月○	関西支部第 4 回幹事会（大阪科学技術センター）
	12 月○	第 30 回実践化学工学講座「乾燥」
	12 月○	第 30 回実践化学工学講座「攪拌・混合」
	12 月○	第 30 回実践化学工学講座「プロセス制御」
	12 月○	学生の会大学見学会・月例セミナー
2026 年	1 月○	第 38 回 CES21 講演会
	1 月○	第 29 回関西支部・和歌山地区共催セミナー
	1 月○	化学工学イノベーション研究会第 30 回研究会
	1 月○	<北陸>第 231 回装置懇話会
	2 月○	関西支部第 5 回幹事会
	2 月○	セミナー「医薬品製造に関わる GMP の最新動向：講演&見学会（仮）」
	2 月○	工業化技術研究会第 25 回研究会
	2 月	プラント・プロセス研究会第 27 回見学会
	2 月○	<北陸>第 3 回理事会
	2 月○	<播磨>第 3 回幹事会（姫路）
	2 月○	<播磨>第 42 回播磨産業フォーラム

中国四国支部

2025 年	3 月 7 日	<中国>第 25 回プラント保全研究会（広島）
	3 月 24, 25, 26	<山口>第 30 回化学工学基礎講習会（周南）
	3 月	<徳島>第 52 回理事会（徳島）
	3 月 28 日	第 1 回支部役員会
	4 月 25 日	<中国>総会・記念講演会（広島）
	5 月	<岡山>総会・特別講演会・交流会（岡山）
	6 月	<徳島>第 40 回総会・記念講演会（第 122 回講演会）（徳島）
	6 月	<山口>総会・第 85 回講演会・見学会（場所未定）

2025 年	7 月	<中国>新技術交流会（場所未定）	
	8 月	<山口>第 31 回化学工学基礎講習会（場所未定）	
	9 月	〔中国四国〕中四国若手 CE 合宿	
	10 月	<岡山>化学工学基礎講習会（R7 年度第 1 回）（岡山）	
	10 月	第 2 回支部役員会	
	11 月	<中国>2025 年度セミナー（場所未定）	
	11 月	<徳島>工場見学会（場所未定）	
	11 月	<岡山>化学工学基礎講習会（R7 年度第 2 回）（岡山）	
	12 月	<徳島>第 123 回徳島化学工学懇話会講演会（徳島）	
	12 月	<山口>第 37 回化学工学研究会（場所未定）	
	2026 年	1 月	<岡山>第 77 回化学工学コロキウム（岡山）
		1 月	<岡山>学生工場見学会（場所未定）
1 月		<山口>第 86 回講演会・見学会（場所未定）	
2 月		<岡山>第 78 回化学工学コロキウム（岡山）	

九州支部

2025 年	4 月	第 1 回執行部会
	5 月	第 1 回幹事会
	5 月	<北九州>総会・講演会
	6 月	<西九州>総会・講演会
	6 月	<南九州>総会・講演会
	6 月 13-14 日	<若手会>第 35 回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会
	7 月 5 日	第 62 回化学関連支部合同九州大会
	7 月 16-18 日	第 55 回化学工学の基礎講習会
	7 月 23-25 日	第 55 回化学工学の基礎講習会
	7 月 30-8 月 1 日	第 55 回化学工学の基礎講習会
	8 月	<南九州>化学工学基礎講習会
	9 月	<南九州>化学工学基礎講習会
	9 月	執行部会（拡大執行部会）
	9 月	<東九州>総会・講演会
	9 月	<西九州>講演会
	9 月	<沖縄>講演会
	10 月 17-18 日	化学工学会九州支部大会 2025
	10 月	第 18 回延岡出前講習会
	11 月	第 18 回延岡出前講習会
	11 月	第 10 回九州地区大学－高専若手研究者研究・教育セミナー
12 月 5-7 日	ISChE2025（韓国公州）	
12 月	第 18 回延岡出前講習会	
2026 年	1 月	第 28 回企業と大学・高専の人材育成懇談会
	1 月	第 3 回執行部会
	2 月	第 2 回幹事会

以上

2025年度 部会事業計画書

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 国際関連事業 | 2. シンポジウム・講演会などの行事 |
| 3. 本部大会・支部行事関連行事 | 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動 |
| 5. 出版物・特集号などの化学工学出版への寄与 | 6. 受託事業の推進 |
| 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行 | 8. 特記事項 |

(記載事項のない項目は掲載省略; 年号記載ないものは2025年3-12月、2026年1-2月)

バイオ部会

1. 国際関連事業

行事名 YABEC (Young Asian Biological Engineers' Community) 2025

開催年月日 2025年11月19-21日

会場 日本 島根県松江市 くにびきメッセ

オーガナイザー 加藤竜司(名古屋大)、今中洋行(岡山大学)、山田真澄(千葉大学)、小西正朗(北見工大)

主催 YABEC2025 実行委員会

共催 化学工学会バイオ部会、Asian Federation Of Biotechnology (AFOB)

行事名 22nd BSSS2025 (BioSeparation Symposium & School) 第22回バイオ分離シンポジウム

開催年月日 2025年12月4-6日(予定)

会場 山口県宇部市

参加者 40名程度(招待講演2-3件含む)

オーガナイザー 山本修一(山口大)、Alois Jungbauer(BOKU, Austria)

主催 化学工学会バイオ部会

共催 AFOB Bioprocess and Bioseparation Engineering (BBE) Division

行事名 WCCE 12 & APCChE 2025(12th World Congress of Chemical Engineering & 21st Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering Congress 2025)

開催年月日 2025年7月14-18日

会場 北京国際会議場, 北京、中国

バイオ部会関連セッションチエア 神谷典穂(九州大) 山本修一(山口大)

主催 中国化工学会

共催 Asian Pacific Federation of Chemical Engineering, World Chemical Engineering Council

行事名 ACB 2025 (Asian Congress on Biotechnology) & KSBB-AFOB Conference 2025

開催年月日 2025年9月23-27日

会場 仁川, 韓国 Incheon, Korea

Asian Federation of Biotechnology (AFOB)所管 隔年国際会議

AFOB President 大政健史, Japan Regional Branch President 神谷典穂

2. シンポジウム・講演会などの行事

行事名 バイオプロセス講演・見学会

行事副題 未定

開催年月日 2025年12月上旬(予定)

会場 未定

オーガナイザー 稲垣奈都子(東京大学)、小堀深(早稲田大学)、市川創作(筑波大学)、古川真也(DIC株式会社)

主催 化学工学会関東支部第二企画

共催 化学工学会バイオ部会

3. 本部大会・支部行事関連行事

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会ポスターセッション】

行事副題 未定

開催年月日 2025年9月16～18日のいずれか1日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 250名程度(関係企業含む)
発表件数 100件
オーガナイザー 未定
主催 バイオ部会

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会シンポジウム】
行事副題 バイオ部会創設25周年記念シンポジウム
開催年月日 2025年9月18日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 未定
発表件数 未定
オーガナイザー 未定
主催 バイオ部会

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会シンポジウム】
行事副題 未定
開催年月日 2025年9月16～18日のいずれか1日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 50名程度(企業関係者含む)
発表件数 未定
オーガナイザー 未定
主催 バイオ部会 生物プロセス分野専門分科会

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会シンポジウム】
行事副題 未定
開催年月日 2025年9月16～18日のいずれか1日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 50名程度(企業関係者含む)
発表件数 未定
オーガナイザー 未定
主催 バイオ部会 生物分離分野専門分科会
共催 未定

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会シンポジウム】
行事副題 未定
開催年月日 2025年9月16～18日のいずれか1日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 50名程度(企業関係者含む)
発表件数 未定
オーガナイザー 未定
主催 バイオ部会 生物情報分野専門分科会
共催 未定

行事名 化学工学会 第56回秋季大会【バイオ部会シンポジウム】
行事副題 未定
開催年月日 2025年9月16～18日のいずれか1日
会場 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
参加者 未定
発表件数 未定(うち招待講演1～2件)
オーガナイザー 未定

主催 バイオ部会 食糧・食品生産分野専門分科会
共催 日本食品工学会(予定)
共催 未定

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
6. 受託事業の推進
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
Newsletter No. 61 2025年6月発行
Newsletter No. 62 2025年12月発行

8. 特記事項
バイオ部会 2024年度総会 3月18～20日、第90年会(東京理科大学 葛飾キャンパス)
バイオ部会 2025年度第1回役員会 9月16～18日、第56回秋季大会(芝浦工業大学 豊洲キャンパス)
バイオ部会 2025年度第2回役員会 2月ごろ、未定

超臨界流体部会

1. 国際関連事業
 - ・International Conference on Properties and Phase Equilibria for Product and Process Design (PPEPPD 2025) (2025/5/11～5/15) (Bad Gögging, Germany)
 - ・14th International Symposium on Supercritical Fluids 9th International Solvothermal and Hydrothermal Association Conference (2025/6/15～6/20) (Bali, Indonesia)
2. シンポジウム・講演会などの行事
 - ・超臨界流体技術の最前線(仮題)(繊維学会 超臨界流体研究委員会, SFC 研究会との共催)(企画・内容検討)
 - ・化学工学会 超臨界流体部会 第24回サマースクール(2025年8月開催予定)(場所:調整中)
3. 本部大会・支部行事関連行事
 - ・化学工学会第90年会 超臨界流体セッション(2025/3/12～3/14)(東京)
 - ・化学工学会第56回秋季大会 超臨界流体部会シンポジウム(2025/9/16～9/18)(東京)
 - ・化学工学会第56回秋季大会 部会横断型シンポジウム(反応工学部会 CVD 反応分科会)(2025/9/16～9/18)(東京)
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
 - ・化学工学会 超臨界流体部会 基礎セミナー(2026年1月開催予定)(東京)
 - ・超臨界流体技術入門講座(企画・内容検討)
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
 - ・化学工学会誌の年鑑の担当・執筆, 編集委員会への参加(特集企画), Topic 投稿
 - ・化学工学会誌年鑑 2025(2025年10月)
 - ・超臨界流体技術の最前線(企画・内容検討)
 - ・超臨界流体技術入門(企画・内容検討)
6. 受託事業の推進
 - ・超臨界流体部会 TLO(技術移転, 受託事業請負組織)部門の推進
 - ・プロジェクト研究の企画検討

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ニュースレターの発行(年 2～3 回)
SCF NEWSLETTER No.40(7 月)
SCF NEWSLETTER No.41(12 月)

8. 特記事項

- ・超臨界流体部会 部会長・副部会長・庶務会議(オンライン会議, オンサイト会議, メール審議)(年 2～5 回開催)
- ・超臨界流体部会 役員会(執行部)(オンライン会議, オンサイト会議, メール審議)(年 2～5 回開催)
- ・超臨界流体部会 2024 年度第 2 回役員会(2025/3/12)(オンサイト&オンライン会議)(東京)
- ・超臨界流体部会 2025 年度第 1 回役員会(2025/9/16)(オンサイト&オンライン会議)(東京)
- ・超臨界流体部会 第 49 回部会集会(2025/3/12)(対面会議)(東京)
- ・超臨界流体部会 第 50 回部会集会(2025/9/16)(対面会議)(東京)

エネルギー部会

1. 国際関連事業

なし

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・第 4 回エネルギー部会シンポジウム(開催日時, 場所等未定)
- ・第 25 回バイオマス関連部会・研究会合同交流会、バイオマス分科会(日時未定)
- ・熱利用分科会第 41 回研究会(予定)

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・化学工学会第 90 年会:熱エネルギー技術の統合による CO2 削減への挑戦
(熱工学部会, エネルギー部会熱利用分科会共催分野横断セッション)
- ・第56回秋季大会におけるシンポジウム開催(部会横断型シンポジウム)(9月、芝浦工業大学)
- ・第56回秋季大会におけるシンポジウム開催(エネルギー部会シンポジウム) 熱利用シンポジウム
(9月、芝浦工業大学)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・熱利用分科会第 14 回若手セミナー(熱利用分科会)(開催日時, 場所等未定)
- ・エネルギー貯蔵セミナーの共催(広島大学 HU-ACE 主催、オンライン開催、開催日時未定)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

なし

6. 受託事業の推進

なし

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- 【エネルギー部会メール配信】部会員に対して主催・共催・協賛行事などについて随時メール配信
- 【エネルギー部会 Web】分科会の目的, 主催・共催行事のスケジュール, 行事報告書を公開

8. 特記事項

なし

安全部会

1. 国際関連事業

なし

2. シンポジウム・講演会などの行事

6月の安全工学シンポジウム

11月の安全講演会

3. 本部大会・支部行事関連行事

9月の秋季大会

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

①安全サロン年6回:

3月の第2回安全サロン、5月の第3回安全サロン、7月の第4回安全サロン、9月の第5回安全サロン、

11月の第6回安全サロン、2026年第1回安全サロン

②プロセス安全に関するセミナー:

10月の第10回非常 HAZOP セミナー、2026年2月の第32回非常 HAZOP セミナー

③ノンテクニカルスキル教育に関するセミナー:

5月の第8回体験教室意見交換会、11月の第3回初めてのノンテクニカルスキル講座、7月の第16回行動特性研究会、9月の第18回ノンテクニカルスキル講座、11月の第9回体験教室意見交換会、11月の第3回初めての

ノンテクニカルスキル講座

④web ノンテクニカルスキル教育の体験教室とコンテンツ提供教室

2020年9月に開始したノンテクニカルスキル体験教室は8教室、コンテンツ提供教室は9教室に更に教室を追加して随時お申込み受付して開催中(4年前より継続)

ノンテクニカルスキル 2.0 コンテンツ提供教室も2023年4月から開始して継続中

⑤事故から学ぶオンデマンドコンテンツ配信事業

2021年8月に8コンテンツ、2022年1月に5コンテンツリリースし、随時お申込み受付中(4年前より継続)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

なし

6. 受託事業の推進

関東学院大学への寄附講義2年目(ノンテクニカルスキル教育で前期14コマ)

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

2022年10月に独立したHPでイベント発信、

8. 特記事項

2025年1月からノンテクニカルスキル教材制作・普及WGが発足して活動

エレクトロニクス部会

1. 国際関連事業

・予定なし。ただし臨時開催はある。

2. シンポジウム・講演会などの行事

・12月シンポジウム(予定)

3. 本部大会・支部行事関連行事

・第56回秋季大会「エレクトロニクス材料とプロセス」

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

・シンポジウム要旨集のホームページへの掲載

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
 - ・「化学工学」年鑑への寄稿
 - ・化学工学会誌小特集の提案・寄稿
6. 受託事業の推進
 - ・なし
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
 - ・部会ニュースの配信とホームページへの掲載
8. 特記事項
 - ・幹事会および定期講演会 6 回開催予定
 - ・定期講演会の部会員以外(一般)への公開継続

粒子・流体プロセス部会

1. 国際関連事業
 - ・国際交流助成事業(ミキシング技術分科会)
 - ・熱物質流体工学分科会海外派遣助成
 - ・5th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE2025)
(2025年9月8～11日@松江)
2. シンポジウム・講演会などの行事
 - ・粒子・流体プロセス技術コース 2025(流動層分科会)
 - ・気液固分散工学サロン(第 30 回, 第 31 回)(気泡・液滴・微粒子分散工学分科会)
 - ・第 4 回粉体プロセス研究会(粉体プロセス分科会)
 - ・令和 7 年度ミキシング技術分科会夏期セミナー(ミキシング技術分科会)
 - ・第 34 回東日本地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)
 - ・第 35 回関西東海地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)
 - ・第 29 回九州・中国地区ミキシング技術サロン(ミキシング技術分科会)
 - ・熱物質流体工学セミナー2025(熱物質流体工学分科会)
 - ・部会セミナー
3. 本部大会・支部行事関連行事
 - ・第 56 回秋季大会シンポジウム, 部会セッション
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
 - ・第 13 回若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
 - ・MMPE2025 の特集号(JCEJ)
 - ・化学工学年鑑(2025)執筆
6. 受託事業の推進
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
 - ・気液固分散工学ニュースレター(31 号, 32 号)(気泡・液滴・微粒子分散工学分科会)
 - ・ミキシング技術分科会会誌 *Mixing Technology Now* No. 30 の発行(ミキシング技術分科会)
 - ・部会ニュースレター(33 号, 34 号)

8. 特記事項

- ・部会賞の公募、審査・授与および記念講演会の開催

システム・情報・シミュレーション部会

1. 国際関連事業

- ・ ESCAPE-35 (2025年7月6日～9日, Ghent, Belgium)

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2025年3月)
- ・ プラントオペレーション分科会 第172回研究会 (2025年4月)
- ・ PSE分科会第16回研究会(PSE Japan) (2025年5月9-10日, 東京)
- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2025年7月)
- ・ PSE分科会第17回研究会 (2025年7月)
- ・ プラントオペレーション分科会 第173回研究会 (2025年7月)
- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2025年9月)
- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2025年9月:秋季大会)
- ・ PSE分科会第18回研究会 (2025年10月)
- ・ プラントオペレーション分科会 第174回研究会 (2025年10月)
- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2025年12月)
- ・ PSE分科会第19回研究会 (2025年12月)
- ・ ダイナミックプロセス応用分科会第1回研究討論会 (2025年12月)
- ・ 情報技術教育分科会研究会 (2026年1月)
- ・ プラントオペレーション分科会 第175回研究会 (2026年1月)
- ・ PSE分科会第20回研究会 (2026年2月)
- ・ システム医薬分科会内シンポジウム (年度内1～2回)

3. 本部大会・支部行事関連行事

第90年会国際シンポジウム(2025年3月12～14日, 東京理科大学)

- ・ Systems Approach to Design of Sustainable and Intensified Processes (2025年3月12日)

第56回秋季大会シンポジウム (2025年9月16～18日, 芝浦工業大学)

- ・ プロセスシステム工学の最近の進歩 (2025年9月17日)
- ・ 第24回プロセスデザイン学生コンテスト (2025年9月18日)
- ・ ダイナミックプロセス応用分科会 部会横断型シンポジウム(タイトル未定)
- ・ システム医薬分科会 SIS部会・バイオ部会合同シンポジウム(タイトル未定)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・ 第42回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー (開催時期未定)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 化学工学年鑑(10月号)執筆

6. 受託事業の推進

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 部会員(約300名)宛のメールマガジンを不定期に発行予定(年間15～20通程度)
- ・ 部会ホームページの更新および拡充

8. 特記事項

- ・ SIS部会幹事会 (2025年3月, 東京理科大学)

- ・ SIS 部会幹事会 (2025 年 9 月, 芝浦工業大学)
- ・ SIS 部会 研究奨励賞 審査および授与 (2025 年 3 月)
- ・ SIS 部会 技術賞 審査および授与 (2025 年 3 月)
- ・ SIS 部会 研究奨励賞 審査および授与 (2025 年 9 月)
- ・ SIS 部会 技術賞 審査および授与 (2025 年 9 月)

反応工学部会

1. 国際関連事業

- ・ 化学工学会第 90 回年会 日本-カナダ国際セッション (2025 年 3 月 13 日)
K-4 Canadian-Japanese Symposium on Renewable Energy and Materials
オーガナイザー: Nishiyama Norikazu (Osaka Univ.)・Tago Teruoki (Science Tokyo)・Md. Azhar Uddin (Okayama Univ.)・Zheng, Ying (Western Univ.)・Dalai, Ajay (Univ. of Saskatchewan)・Fauteux-Lefebvre, Clemence (Univ. of Ottawa)
- ・ 6th Meeting of the Asia-Oceania Sonochemical Society (AOSS-6) (2025 年 12 月 3～5 日)

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 第 20 回 MFD 研究会(協賛) (2025 年 3 月 5 日)
- ・ 日本海水学会第 16 回学生研究発表会(特別協賛) (2025 年 3 月)
- ・ 第 43 回 CVD 反応分科会シンポジウム (2025 年 3 月)
- ・ 第 28 回化学工学会反応工学部会若手会(反好会)講演会 (2025 年 3 月)
- ・ 2025 年度ソノプロセス分科会第 1 回見学会 (2025 年 5 月)
- ・ 海水資源・環境シンポジウム 2025(協賛) (2025 年 5 月)
- ・ 第 12 回 CVD 反応分科会講演会 (2025 年 5 月)
- ・ 2025 年度マイクロ化学プロセス分科会主催講演会・見学会 (2025 年 6 月)
- ・ 第 44 回 CVD 反応分科会シンポジウム (2025 年 6 月)
- ・ 環境・生物資源講演会(協賛) (2025 年 7 月～8 月)
- ・ 第 83 回 CVD 研究会(共催) (2025 年 8 月)
- ・ 第 29 回化学工学会反応工学部会若手会(反好会)講演会 (2025 年 9 月)
- ・ ファインバブル学会連合シンポジウム(共催) (2025 年 10 月～11 月)
- ・ 2025 年度ソノプロセス分科会第 2 回見学会 (2025 年 11 月)
- ・ 第 45 回 CVD 反応分科会シンポジウム (2025 年 11 月)
- ・ 無機膜研究会(共同開催) (2025 年 10 月～11 月)
- ・ 令和 7 年度触媒劣化セミナー (2025 年 11 月～2026 年 1 月頃)
- ・ 第 84 回 CVD 研究会(共催) (2025 年 12 月)
- ・ 第 46 回 CVD 反応分科会シンポジウム (2026 年 1 月)
- ・ 反応分離シンポジウム (時期未定)

3. 本部分会・支部行事関連行事

- ・ 第 90 年会 CVD 反応分科会オーガナイズドセッション (2025 年 3 月 14 日)
- ・ 第 56 回秋季大会 部会シンポジウム、ポスターセッション (2025 年 9 月)
- ・ 第 56 回秋季大会 反応分離に関わる部会横断型シンポジウム(検討中) (2025 年 9 月)
- ・ 第 56 回秋季大会 マイクロ化学プロセス分科会シンポジウム (2025 年 9 月)
- ・ 第 56 回秋季大会 CVD 反応分科会による部会横断型シンポジウム (2025 年 9 月)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・ 令和 7 年度触媒反応工学分科会賛助会員の集い (2025 年 11 月～12 月)
- ・ 海水資源・環境セミナー 2025(協賛) (2025 年 12 月)
- ・ 臨時セミナー(反応場の工学分科会)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 化学工学年鑑（2025）の執筆
- ・ 触媒劣化報告書の発行(触媒反応工学分科会)

6. 受託事業の推進

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 反応分離ニュース（2025年12月頃）
- ・ マイクロ化学プロセス分科会ホームページによる各種啓発活動

8. 特記事項

- ・ 令和8年度部会賞審査、決定
- ・ JCEJ 投稿料補助
- ・ 触媒反応工学分科会幹事会 (2025年3月, 9月)
- ・ マイクロ化学プロセス分科会幹事会 (2025年3月, 9月)
- ・ 反応工学部会若手会(反好会)幹事会 (2025年3月, 9月)
- ・ CVD 反応分科会幹事会 (2025年3月, 6月, 9月, 11月, 2026年1月)
- ・ 国際会議での学生発表補助(反応分離分科会)
- ・ 学生賞審査および授与(マイクロ化学プロセス分科会) (2025年9月)
- ・ R06年度CVD反応分科会奨励賞授与, 記念講演(CVD反応分科会)
- ・ R07年度CVD反応分科会奨励賞審査, 決定(CVD反応分科会)

環境部会

1. 国際関連事業

なし

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 秋季大会シンポジウム(環境部会シンポジウム)
- ・ ファイナンス, 標準化, 環境教育などのテーマでシンポジウムを企画
- ・ CCUS シンポジウムなどの本部企画シンポジウムに協力

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 各分科会において見学会等を実施予定

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

なし

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 化学工学年鑑 2025(環境化学工学)
- ・ 化学工学便覧

6. 受託事業の推進

なし

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 部会関連の情報を適宜, 部会員全体のメーリングリストにて提供

8. 特記事項

- ・ 環境部会 2025年度総会(3月)
- ・ 環境部会 2025年度幹事会(9月)

材料・界面部会

1. 国際関連事業

- ・16th Asian Coating Workshop 2025 (札幌 2025年6月)
- ・7th ACTS 2025 (Asian Crystallization Technology Symposium)(韓国釜山 2025年11月12-14日)

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・材料化学システム工学討論会 2026 (夏-秋頃、開催地調整中)
- ・塗布技術分科会 第74回定例会合(ハイブリッド:関東)
- ・塗布技術分科会 第74回定例会合(ハイブリッド:関西)
- ・塗布技術分科会 第75回定例会合(ハイブリッド:関東)
- ・塗布技術分科会 第75回定例会合(ハイブリッド:関西)
- ・日本海水学会若手会, 第16回 学生研究発表会, 2025/3/4-6, 沖縄県久米島
特別協賛予定(晶析技術分科会)
- ・晶析操作の基礎と実践 協賛予定(晶析技術分科会)

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・International Chemical Engineering Symposia (IChES)2025 K-3 Cutting-Edge Design of Structural and Functional Controls of Materials (Tokyo 2025年3月12日)
- ・第56回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム 材料・界面討論会 ~材料創製と界面研究の最前線
~ 口頭、ポスター(予定)
- ・第56回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <塗布技術分科会シンポジウム>(予定)
- ・第56回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <晶析技術分科会シンポジウム>(予定)
- ・第56回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <機能性微粒子分科会シンポジウム>(予定)
- ・第56回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <ソフトマター工学分科会シンポジウム>(予定)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・晶析セミナー2025
- ・第18回 機能性微粒子分科会セミナー(開催日時、場所は調整中)
- ・第10回ソフトマター工学分科会講演会(2025年11月、積水化学工業株式会社(京都)で調整中)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・Crystallization Technologies in Japan, JCEJ 特集号(計画中)

6. 受託事業の推進

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- 【材料・界面部会ニュース】部会員に対して随時メール配信
- 【晶析技術分科会ニュース】晶析技術分科会会員に対して配信

8. 特記事項

- ・R7年 材料・界面部会 会員総会(2025年9月 秋季大会期間中に予定)
- ・R7年 第1回 機能性微粒子分科会委員会 (2025年3月に予定)
- ・R7年 第2回 機能性微粒子分科会委員会 (2025年9月頃に予定)

基礎物性部会

1. 国際関連事業

- ・International Conference on Properties and Phase Equilibria for Product and Process Design (PPEPPD)
(2025年5月11~15日, ドイツ・バート=ゲーグギング)にて, 情報交換と国際交流を図る。

- ・World Congress of Chemical Engineering 2025 (WCCE 12)/21st Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering Congress (APCCChE 2025)(2025年7月13～18日, 中国・上海)にて, 情報交換と国際交流を図る。
- ・2025 AIChE Annual Meeting(2025年11月2～6日, アメリカ・ボストン)にて, 情報交換と国際交流を図る。

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・蒸留フォーラム 2025(令和7年2月28日:日本大学理工学部駿河台校舎)(協賛)
- ・分離技術会等、基礎物性部会と関連のある学会と共催および協賛の講演会等を開催する。

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・第27回学生発表会(2025年3月8日, オンライン)
- ・第90年会(2025年3月12-14日, 東京理科大学 葛飾キャンパス)
- ・第56回秋季大会(2025年9月16-18日, 芝浦工業大学 豊洲キャンパス)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・基礎物性部会ミニ講演会(オンラインで定期的実施予定)
- ・分離技術会等、基礎物性部会と関連する学会と協力して, 企業研究者を対象とした物性測定技術, 推算法の最新技術およびその応用に関する講習会を協賛・共催する。

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・化学工学年鑑 2025

6. 受託事業の推進

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会員に向けた部会ニュースレターを配信し, 部会員間の情報交換と部会事業への積極的な参加を促す。

8. 特記事項

分離プロセス部会

1. 国際関連事業

- ・化学工学会 90 年会 国際セッション
行事名: Advanced separation and reaction in Asia
開催年月日 2025年3月13日(木)
会場: 大阪公立大学
オーガナイザー: 大渡啓介(佐賀大)、川喜田英孝(佐賀大)、高羽洋充(工学院大)、中川敬三(神戸大)

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・第11回分離プロセス最新技術講座
分離プロセス部会では, 第一線で活躍されている研究者・技術者を講師に迎え, 分離プロセスの最新技術を平易に解説する講座を開催する予定である。

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・化学工学会第56回秋季大会シンポジウム 分科会セッション
分離プロセス部会シンポジウム(口頭)
分離プロセス部会ポスターセッション(ポスター) 他数件を予定
- ・化学工学会第56回秋季大会シンポジウム「分離プロセス産業セッション 2025(仮)」
分離プロセス部会では, 2021—2024 年度において産業界の技術者による分離プロセス関連の講演会を開催してきた。2025 年度においても, 産業界と学術界の交流の場として, 同趣旨のセッションを開催する予定である。
- ・部会横断シンポジウムの開催

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

・分離プロセス部会若手の会発足

2024 年度に分離プロセスの次世代を担う若手研究者の横の繋がりを構築するために、分離プロセス部会若手の会(未来塾)を発足した。2025 年度は分離プロセスにおける若手の横のつながりを強固にし、分離プロセスの技術の適用範囲を広範にする。

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 会誌「化学工学」の年鑑 2025 における「分離操作」の取りまとめ(分離プロセス部会:固液分離分科会)

6. 受託事業の推進

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会 HP を随時更新し、部会会員への情報提供を強化する。
- ・ニュースレターを年一回のペースで発行する。

8. 特記事項

熱工学会

1. 国際関連事業

- ・ (公)日本伝熱学会主催 The 62nd National Heat Transfer Symposium/HTSJ International Heat Transfer Symposium における Organized Session(OS) “Thermal engineering on chemical process” 企画

内容:国際伝熱シンポジウム(HTSJ International Heat Transfer Symposium)にて化学プロセスに関連した熱工学分野の研究発表を募集し、議論を深める。日本伝熱学会員をはじめ、国内外の研究者とも交流を深め、学術・技術面での情報交換を行う。

開催日: 2025 年 5 月 14 日～17 日

会場: 沖縄コンベンションセンター

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 化学工学会第 90 回年会におけるシンポジウム「熱エネルギー技術の統合による CO2 削減への挑戦」

概要: 熱を取り扱う技術や課題について、分野横断的に情報交換を行いながら、持続可能な社会の実現に向けて熱工学が果たすべき役割について考える。

開催日: 化学工学会 90 年会 (2025 年 3 月 12 日～14 日)期間中

会場: 東京理科大学 葛飾キャンパス

- ・ 化学工学会第 56 回秋季大会における「熱工学会シンポジウム」

概要: 熱を取り扱う技術や課題について、分野横断的に情報交換を行いながら、持続可能な社会の実現に向けて熱工学が果たすべき役割について考える。熱と関わる基礎・応用研究にとどまらず、装置開発および改善に関する実例の報告、問題提起などを広く募集する。

開催日: 化学工学会第 56 回秋季大会 (2025 年 9 月 16 日～18 日)期間中

会場: 芝浦工業大学 豊洲キャンパス

- ・ 化学工学会第 56 回秋季大会における部会横断シンポジウム「プラズマプロセスの新展開」

概要: プラズマプロセスは新規材料合成や環境問題解決のための先端基盤技術として注目されており、プラズマによるナノ粒子合成、機能性薄膜の作製、表面処理に加え、有害物質処理などの幅広い分野に応用されている。本シンポジウムでは、プラズマプロセスの基礎と応用に関する討論をもとに、化学工学における新たな展開を探る。

共催: エネルギー部会

開催日: 化学工学会第 56 回秋季大会 (2025 年 9 月 16 日～18 日)期間中

会場: 芝浦工業大学 豊洲キャンパス

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 2024 年度総会

内容：2024年度の部会の行事・決算報告, 2025年度の行事予定・予算の審議等を行う。

開催日：化学工学会 90 年会 (2025 年 3 月 12 日～14 日) 期間中

会場：東京理科大学 葛飾キャンパス

・ 2025 年度第 1 回熱工学部会研究会

内容：部会の活動内容の現状あるいは将来に関する議論を部会員間で行う。

開催日：化学工学会第 56 回秋季大会(2025 年 9 月 16 日～18 日) 期間中

会場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス

・ 2025 年度第 2 回熱工学部会研究会

内容：部会の活動内容の現状あるいは将来に関する議論を部会員間で行う。

開催日：未定(熱工学部会セミナーに合わせて開催)

会場：未定(熱工学部会セミナーに合わせて開催)

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

・ 熱工学部会セミナー(1回/年)

内容：熱工学に関連する重要かつ興味あるテーマを設定し、複数名の講師に講演を依頼するとともに、参加者間でテーマに関する議論並びに情報交換を行う。

開催日：未定

会場：未定

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

・ 化学工学誌 10 号 年鑑

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

・ 部会ホームページにおける情報発信を強化するために、ホームページの内容を充実させる。

8. 特記事項

・ 熱工学部会賞

化学工学会第 56 回秋季大会における「熱工学部会シンポジウム」での発表者を対象とする。

化学装置材料部会

1. 国際関連事業

MTI,ITRI(台湾),中国科技大学の内1件

2. シンポジウム・講演会などの行事

公開講座 4 回,講習会(クリープ、有機材料講演会開催)1回(4分科会で持ち回り)

3. 本部大会・支部行事関連行事

春秋年会にて講演

4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

公開講座 4 回,講習会(クリープ、有機材料講演会開催)1回(4分科会で持ち回り)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

化学工学年鑑、トピックスの執筆、その他執筆作業への協力

6. 受託事業の推進

なし

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
ニュース・メールマガジンの発行

8. 特記事項

予算増に向け、外部発信、等を強化する。